

帝國鐵道協會案内 (内容早
わかり)

— (1) —

開館 午前九時、閉館午後十時三十分

來會者 は玄關受付に備付の名簿に記名する事、友人二名以上の同伴は事務室に申出る事、土曜日と日曜日祭日又は家族(婦人)同伴差支なき事。

給仕 は現在十數人程居て會館内にて會員の諸用を達してをる。

食堂 晝食(金一圓)正午から午後二時迄、夕食(金一圓五十錢)午後五時半から七時半迄何れも洋食、會員外は割増を要する、宴會の申込にも應ずる。

理髮所 午前九時から午後八時まで會員丈けの利用、斬髮六十錢、顔剃三十錢、アイロン三十錢、第一第三日曜を休む丈け。

室貸切使用 會員が個人的集會用としての申込に應ずる。

電話 丸ノ内(23) 2406番から2409番迄四本ある、會員は自由使用が出来る。

事務掛 協會一切の事務は書記長が總括して其下に事務、會計、圖書、調査の各係りがあつて何れも其の主任は會員である。各掛りの下には又夫々事務員及び囑託があつて毎日午前八時から午後五時迄出勤執務してをる。其他受付、給仕其他の雑務員が約三十二人ある。

入會 は會員二名の紹介を以て用紙に申込みば良い、入會金三十圓、會費年額【事務掛門】

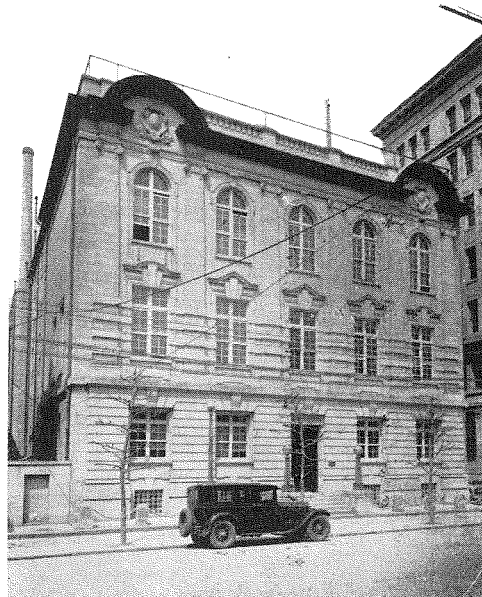
— (2) —

娛樂部 は圍碁と球突の外は餘り振つてゐないが次の諸會がある、加入希望者は隨時事務所に申込みばよい。

○歌道會(まかね會) 新元鹿之助氏主宰毎月第三土曜日一回無會費、現會員十三人。

○書道會(水曜會) 龍禪子出席、毎週水曜日、會費金三圓、現會員十五人。

○俳句會、高濱虚子出席、毎月第二日曜日



A front view of the Imperial Railway Club Building.

社團法人帝國鐵道協會會館正面の景

會費金五十錢、現會員十二人。

○觀世謠曲會(口吉會) 梅若豐作氏出席、毎週火曜日、會費月四圓入會金三圓、現在會員十五人。

○寶生謠曲會(輪寶會) 紀重義氏出席、毎週土曜日、會費月三圓、現在會員七人。

○圍碁會、雁金七段森本四段出席、毎週木曜月曜金曜、會費月一圓、現在會員七十人

○將棋會、關根名人其他四人出席、毎水曜土曜日、會費金一圓、現在會員十七人。

○球戲會、山田浩二氏出席、玉臺英式一、米式二臺、ゲーム料英式二十錢、米式十錢。

○ゴルフ(打方練習のみを屋上綱圍ひの中でやる) 有島行郎氏出席、毎火曜水曜金曜無會費。

會報 從來は隔月發行であつたが本年四月から毎月發行にした、菊判八十頁程のもの、會務、論說報告、彙報其他の内容がある、之が爲めには編輯委員が十名もある。會報發行と云ふ事が如何に重要な事業であつたかど伺はれる。

Office staffs of the Imperial Railway Club.



Mr. D. Doi
庶務主任
土肥大助氏

Mr. Y. Ishii
會計主任
石井安次郎氏

Mr. T. Magao
圖書主任
曲尾辰次郎氏

Mr. S. Harada
調査主任
原田笹一郎氏

圖書室 鐵道關係其他の圖書を會員の自由閱覽に供す、從來閱覽者が非常に少い、會員諸君は切角の圖書室を大に利用され度い。

午餐會 毎月二十八日の創立記念日に定例午餐會を開く、出席希望者は數日前に申込めば良い、午餐會費は金一圓で毎回の出席者は百五十人以上で、有名無名大家小家が席を列べて中々賑はふ。

總會 毎年五月に定時總會を開き、會務報告役員改選等を行ふのであるが、開催地は年々處を異にし内地殖民地等交互にする總會出席者には各鐵道より無賃乗車證を贈與する特典なきがあり、毎回非常な盛會で同時に有益なる研究視察も行はれる。

講演會 鐵道關係其他の世界知識に關し毎月一回位知名の士の講演を開く。

家族會 毎年十二月に一回開く。

— (3) —

會務の運用 協會としての目的は鐵道事業の改良進歩を資け併て會員の親睦を圖るのが目的であるから、會務の運用も中々に重要な仕事である。之が爲めには役員として會長の下に二名の副會長があり、二十五名の理事があり、二名の監事がある。而して此等の役員は總會員二千五百五十餘名の中から選ばれた百名の評議員中から又選出されたものである。

○理事會 は毎月一回位開催されて常任委

員會から提出する重要な問題を審議する。然し月に一回位の理事會の會合では充分な審議が出来ないから各部に委員會を設けてある、而して此等の役員は全部名譽職で任期は一年である。現在の理事は次の諸氏である。

國澤新兵衛(會長)、別府丑太郎、中川正左、井上篤太郎、井田繁三郎、八田嘉明、本田貞次郎、小澤信之輔、太田光潔、岡野昇、鹿島精一、大道良太、谷口守雄、武和三郎、武田秀雄、中根虎四郎、南條金雄、上田寧、福富正男、五島慶太、秋山正八、佐竹三吾、菅原恒寛、杉浦宗三郎

○常任委員は理事の中より會長が五名を囑託したもので、會長の諮問機關である。委員は理事會に附議すべき事項の調査研究をする、現在の委員は次ぎの五氏で毎月數回委員會を開き協會の總ての問題は先づ第一に此の委員で協議する。

小澤信之輔、谷口守雄、武和三郎、福富正男、五島慶太

○資格詮衡委員も理事中から五名を囑託する。而して會員の入會資格を審査する現在委員は次の諸氏

井上篤太郎、大道良太、秋山正八、佐竹三吾、杉浦宗三郎

○編輯委員は十名以内で、會報並に圖書の編纂、講演、圖書購入保管貸出等に關す

(11 頁へ續く)